



当社の経営状況と2007年度経営方針

「顧客価値共創サービスを提供するGlobal Toyo」

2007年5月14日

 **東洋エンジニアリング株式会社**

取締役社長 山田 豊

1. マーケット動向
2. 2006年度 売上・利益・受注
3. Global Toyo Program
4. 2007年度収支目標と経営課題

1. マーケット動向

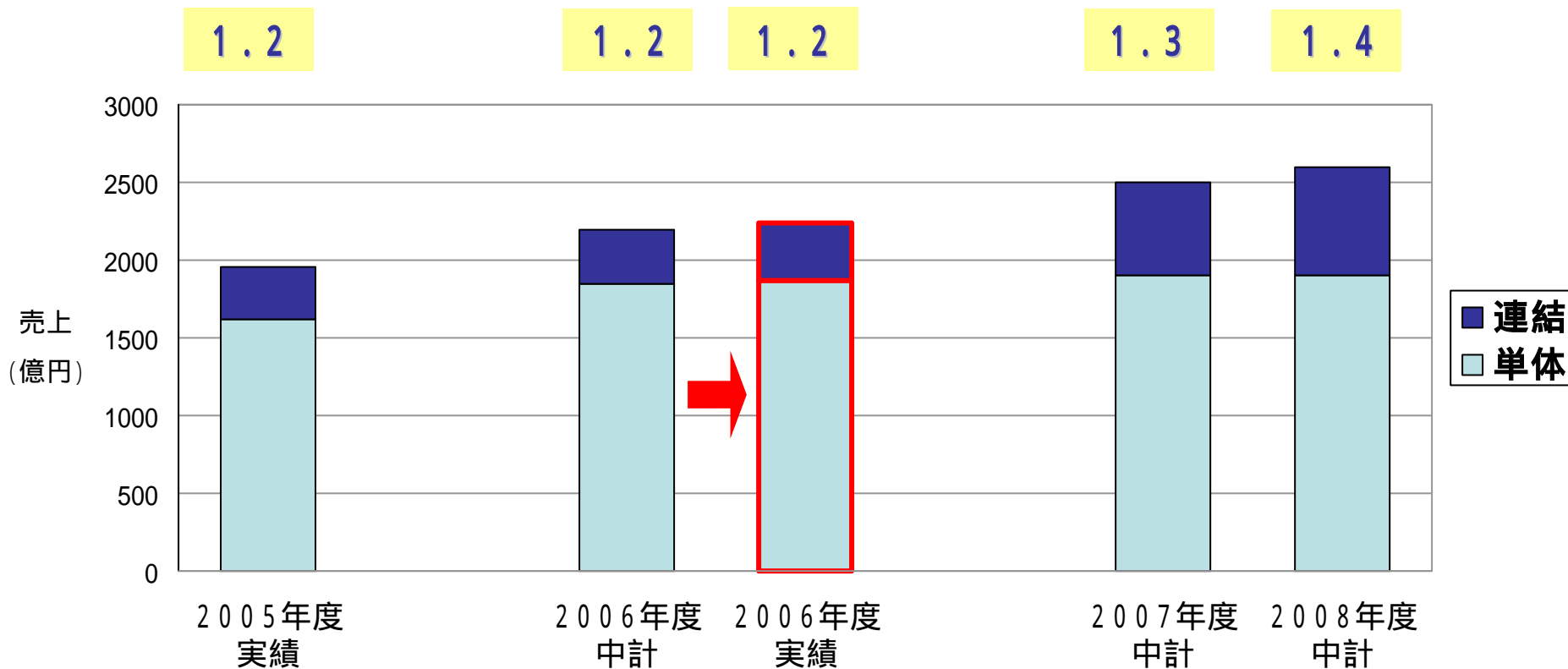
1. マーケット動向

市場環境		当社の着目する投資動向	2007年度
1	原油高の定着	<ul style="list-style-type: none"> ・石油代替エネルギー開発 (GTL、DME、バイオ) ・新フィールド開発 深海掘削、中小ガス田 ・重質油改質 (重軽格差是正投資、オイルサンド) 	継続 → 石炭ガス化 新設石油精製設備
2	大規模ガス開発	<ul style="list-style-type: none"> ・LNG関連(液化設備、受入基地) ・GTL ・ガスパイプラインなど 	継続 → ガス価格高騰による 長期需要予測ブレ
3	世界的な素材需要増大	<ul style="list-style-type: none"> ・石化設備の立地二極化 産油・産ガス国立地/大消費地立地 (中国・インド) ・精製・石化統合 	継続 → インド・中国に隣接 する東アジア地域 需要増大
4	水・電力・交通などの インフラ需要の顕在化	<ul style="list-style-type: none"> ・産油国、BRICsにおけるインフラ整備案件 ・先進国からの事業参加も増加 	継続 → 先進国自身の インフラ更新需要も
5	日本製造業の 設備投資	<ul style="list-style-type: none"> ・業界再編にともなう統合化投資 ・選択と集中による差別化戦略 	継続

2. 2006年度 売上・利益・受注

2.1 売上：中計に沿って順調に推移

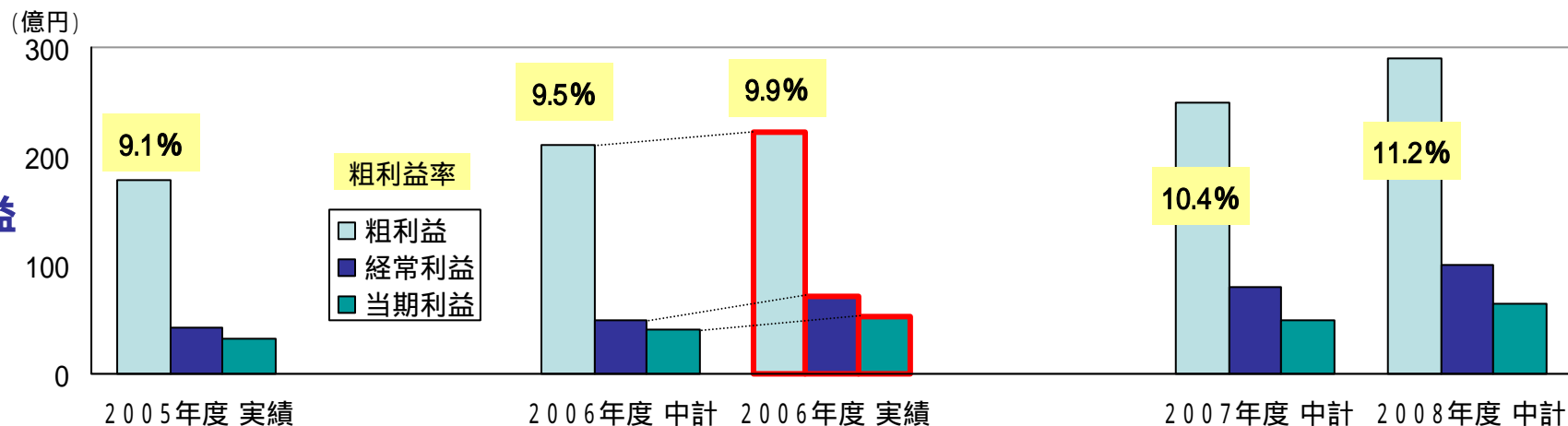
売上連単倍率：



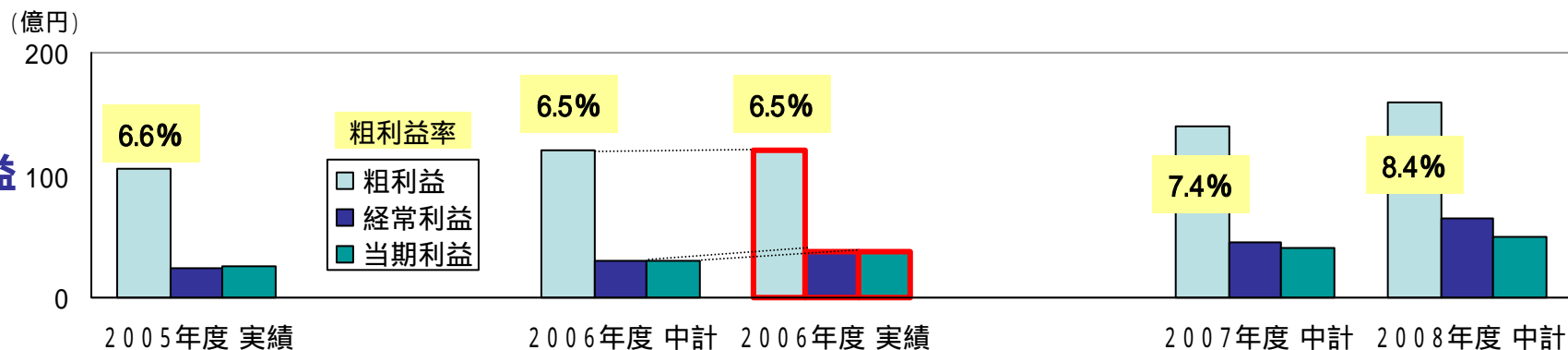
(億円)	2005年度 実績	2006年度 中計	2006年度 実績	2007年度 中計	2008年度 中計
連結 売上	1955	2200	2238	2500	2600
単体 売上	1619	1850	1865	1900	1900

2.2 利益：中計に沿って順調に推移

連結利益



単体利益



連結 (億円)	2005年度 実績	2006年度 中計	2006年度 実績	2007年度 中計	2008年度 中計
粗利益	178	210	222	260	290
経常利益	42	50	72	80	100
当期利益	33	40	52	50	65

単体 (億円)	2005年度 実績	2006年度 中計	2006年度 実績	2007年度 中計	2008年度 中計
粗利益	106	120	121	140	160
経常利益	24	30	38	45	65
当期利益	25	30	38	40	50

2.3 受注：質・量ともに計画を超えて達成

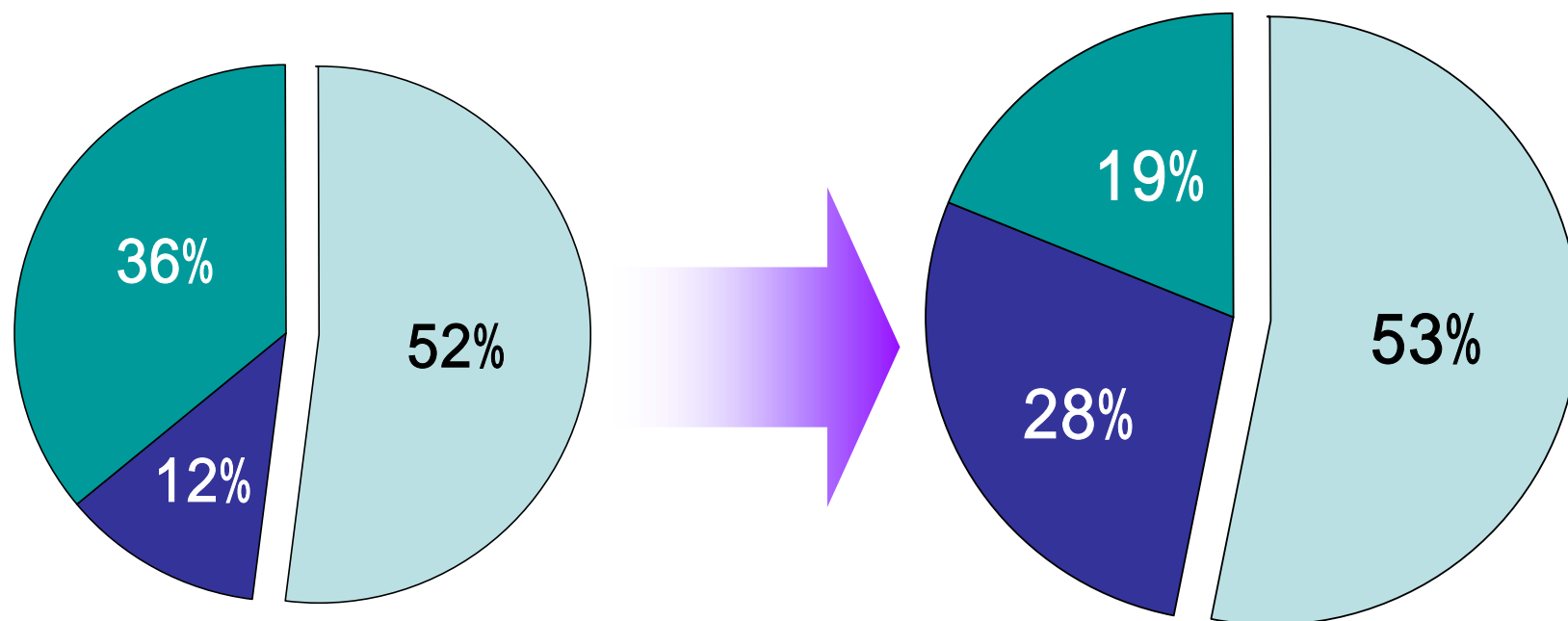
- ◆ 受注総額 3,549億円 （投資規模としては、5,000億円強）
- ◆ 顧客：IOC/NOCを始めとする国内外有力企業との関係強化
 - ・ Shell 向けに更にQatar GTLを受注
 - ・ ExxonMobil 系国内企業からの連続受注
 - ・ 米国 Dow Corning 中国進出案件
 - ・ インド/IOCL、タイ/PTT
 - ・ 三井化学・新日石・出光・丸善石化・東ソー・トーハン
- ◆ 地域：アジア(中東・インド・タイ・中国・日本)
 - ・ Global Toyo 体制により海外拠点との連携受注が貢献
- ◆ 商品：
 - ・ 石油代替エネルギー
 - ・ 精製・石化統合に関わるエチレンプラント新設3件
 - ・ 消費財マーケット誘引による機能性化学品および同中間製造設備
 - ・ EPCサービス案件

IOC : International Oil Company NOC : National Oil Company

2.4 受注ポートフォリオ

注：単体・受注粗利益ベース

海外EPC：海外サービス分野 + 国内事業分野 = 50:50を継続



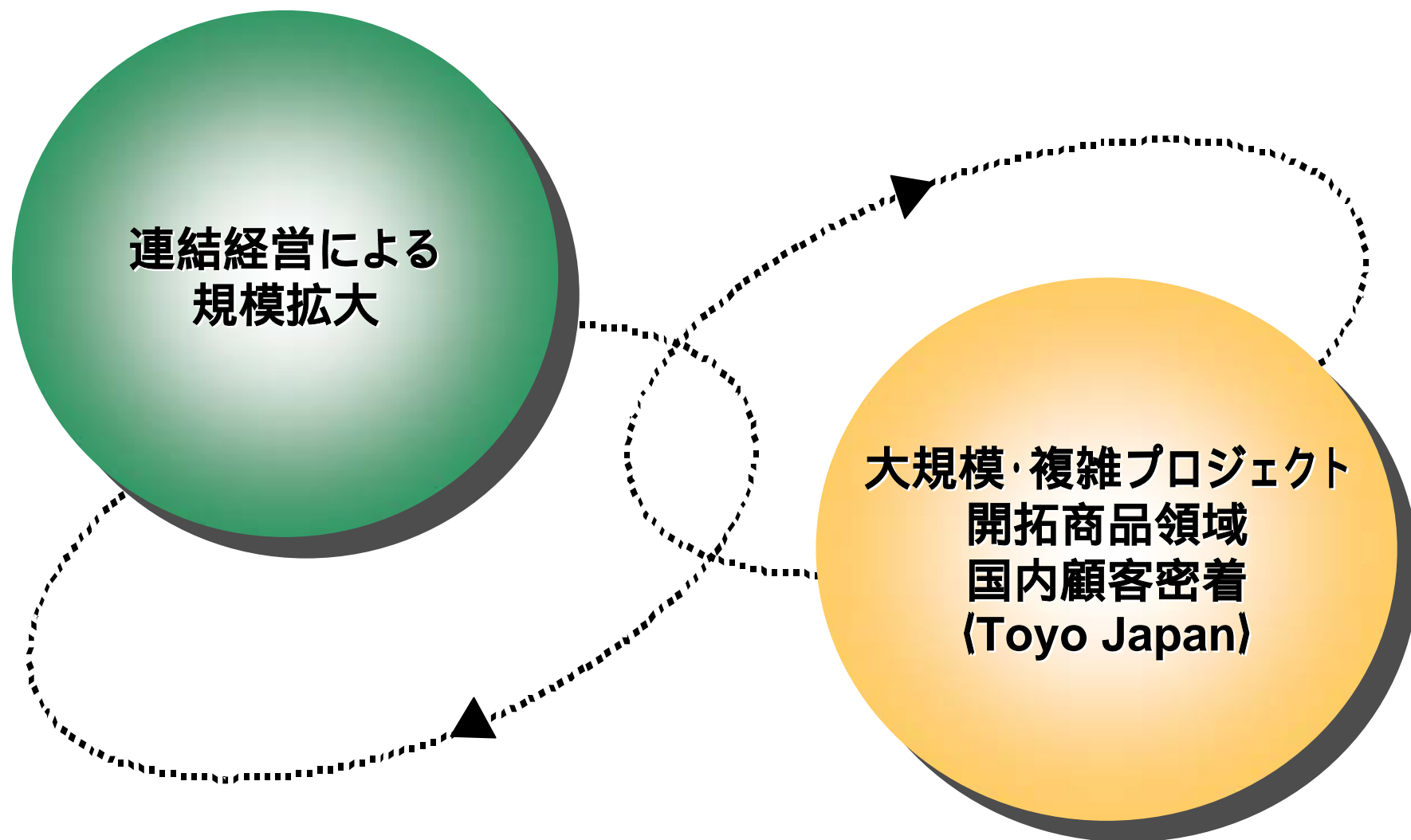
2005年度
受注粗利実績

2006年度
受注粗利実績

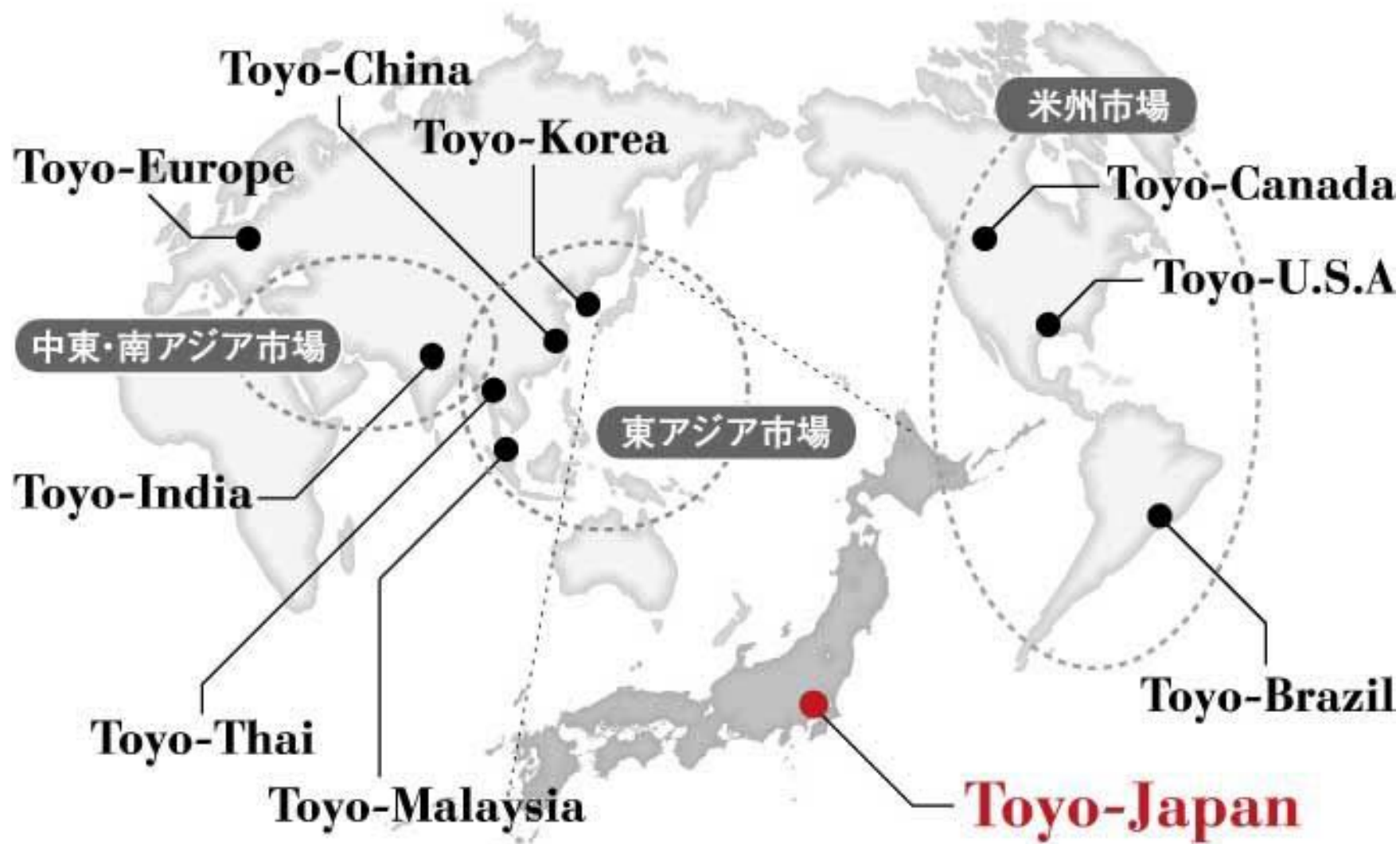
- 海外EPC / Lump Sum分野
- 海外サービス分野
- 国内事業 / IT

3 . Global Toyo Program

3.1 Global Toyo Programのねらい

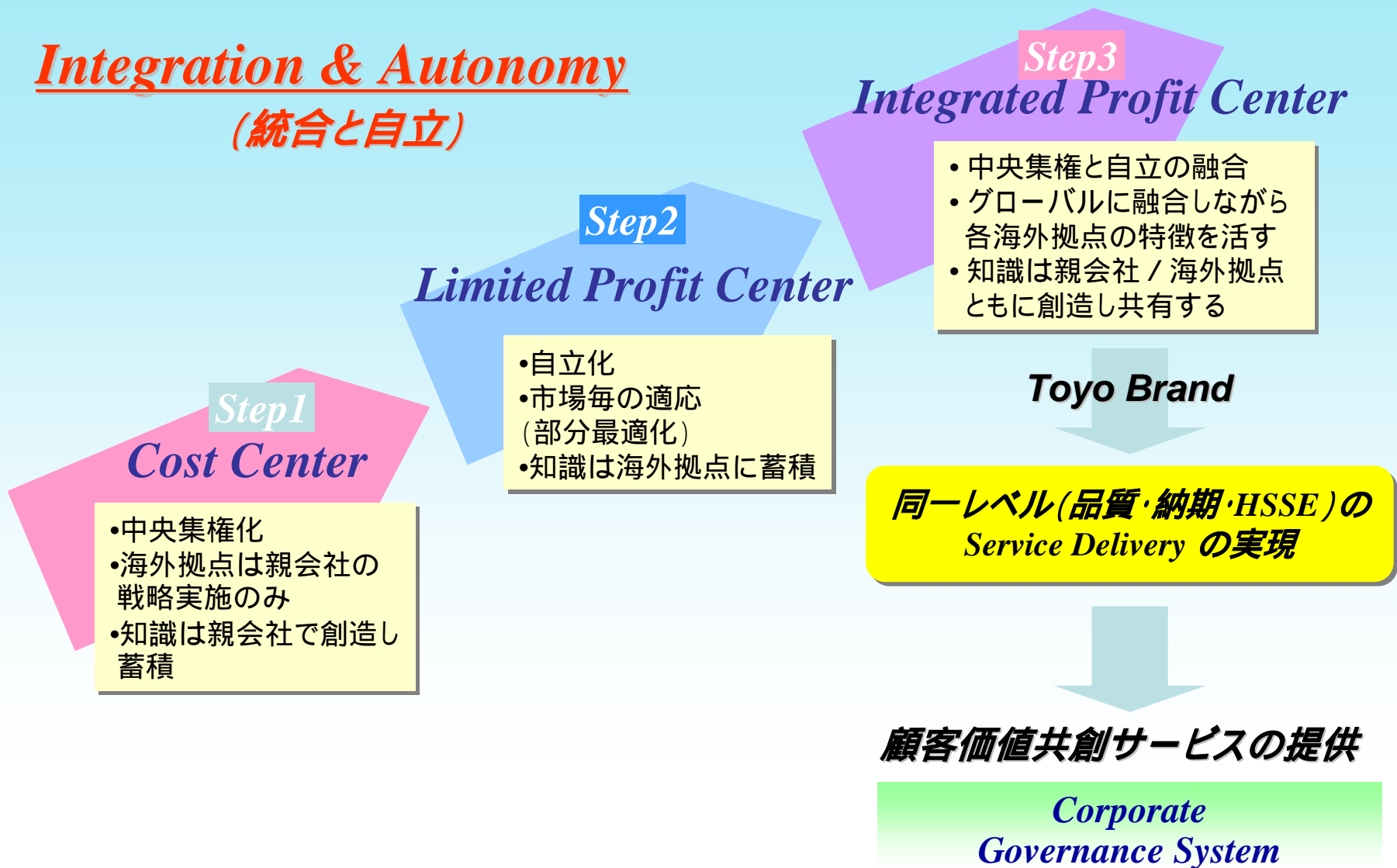


3.2 Global Toyoを構成する海外拠点

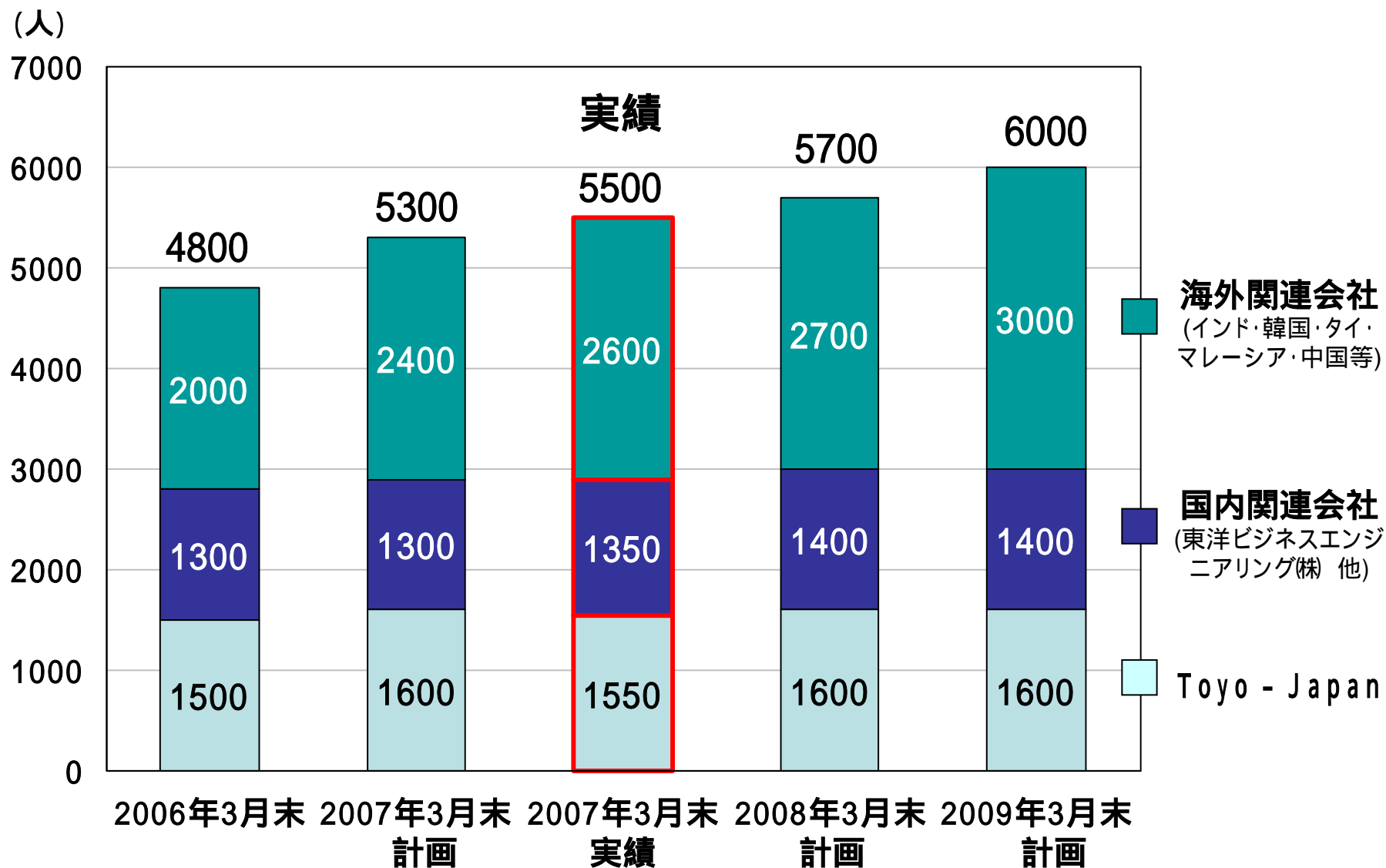


3.3 Global Toyo Concept : Cost Centerから複合的Profit Centerへ

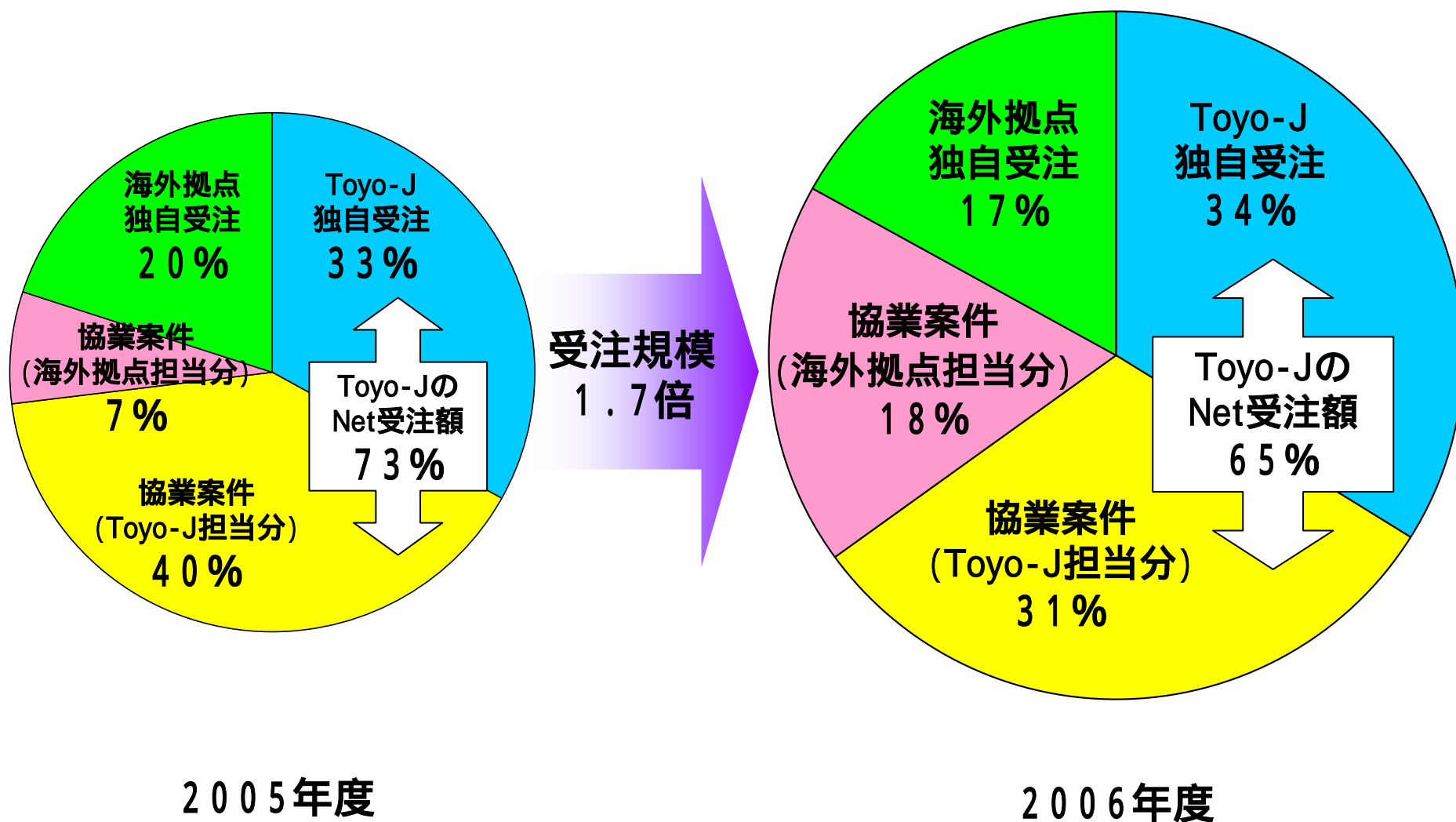
Integration & Autonomy (統合と自立)



3.4 Global Toyo : 海外拠点の要員を増強中



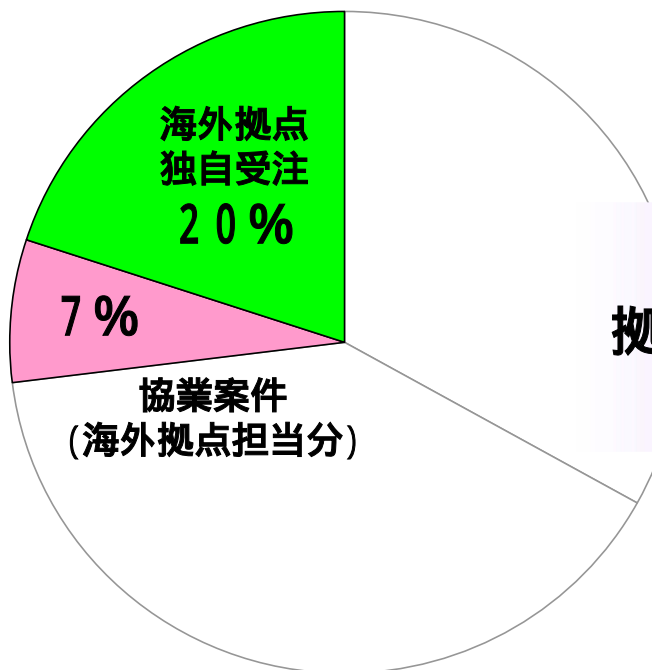
3.5 新規受注(海外事業分野)とGlobal Toyo体制



3.5 新規受注(海外事業分野)とGlobal Toyo体制

海外拠点の新規受注分

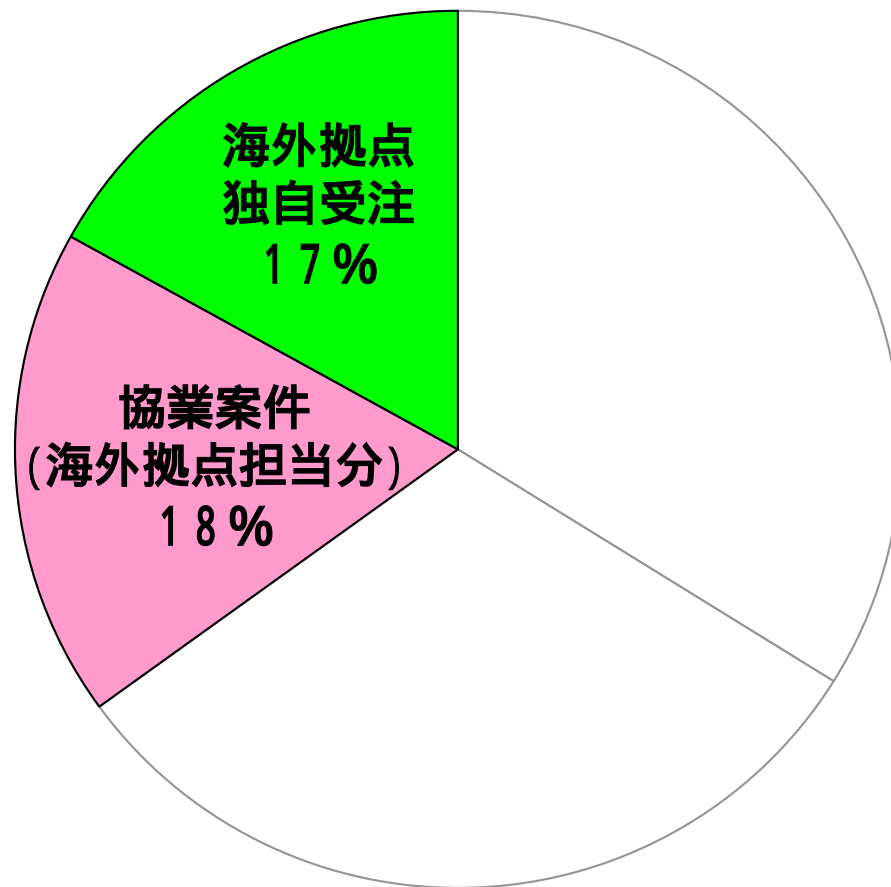
27%



2005年度

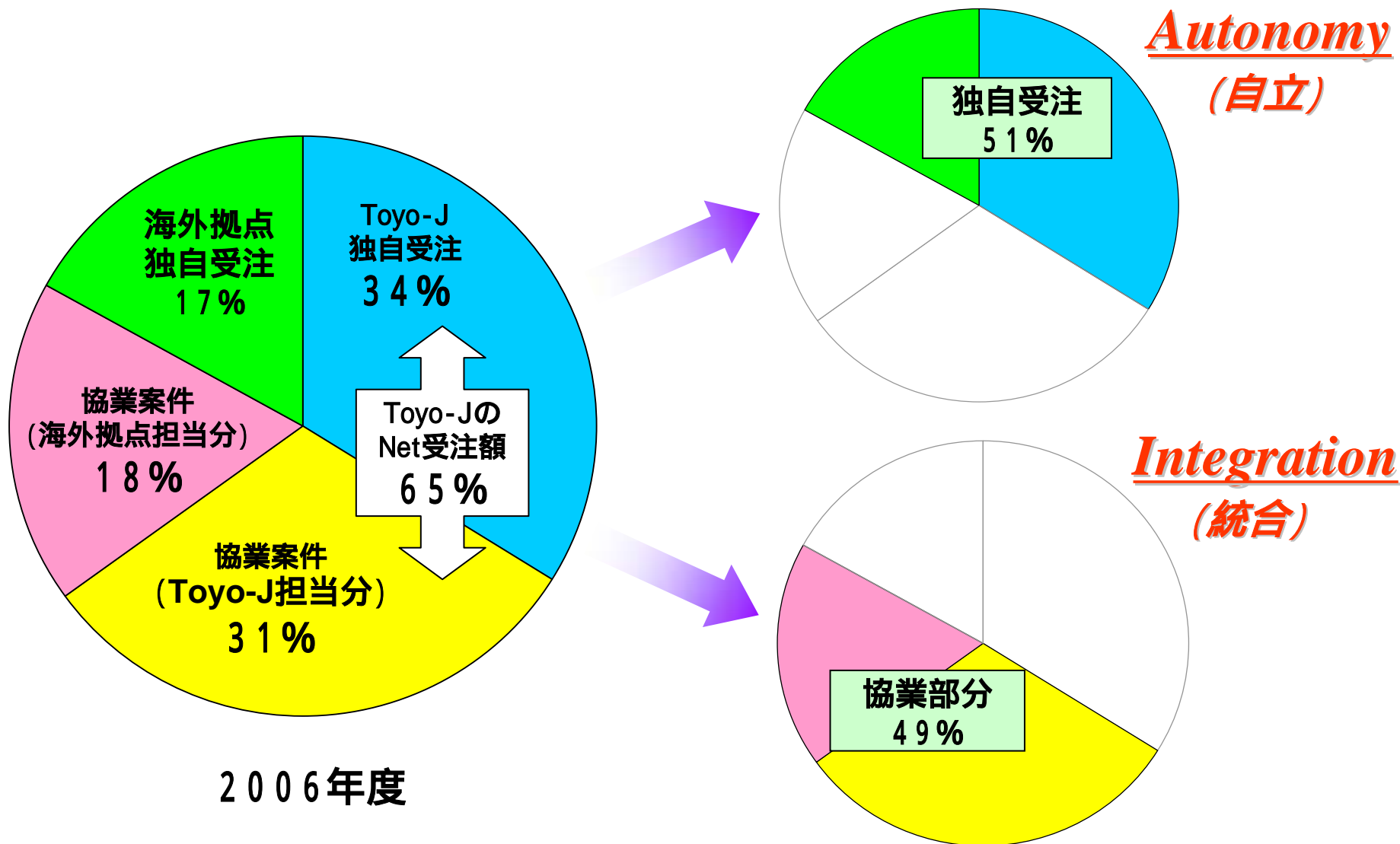
拠点の成長

35%



2006年度

3.5 新規受注(海外事業分野)とGlobal Toyo体制



4. 2007年度収支目標と経営課題

4.1 2007年度収支目標(連結)

(単位:億円)

	<u>2006年度実績</u>	<u>2007年度(目標)</u>	<u>中計2年次目標</u>
完成工事高	2,238	3,300	2,500
粗利益	222 (9.9%)	280 (8.5%)	260 (10.4%)
経常利益	72 (3.2%)	95 (2.9%)	80 (3.2%)
当期利益	52 (2.3%)	60 (1.8%)	50 (2.0%)
受注高	3,549	2,400	

4.2 2007年度経営課題

- ◆ **社会インフラ分野への進出（発電・水・交通など）**
- ◆ **将来に向けた技術投資**
- ◆ **Global Toyo 体制の更なる推進**
 - 海外拠点との案件連携強化継続
 - Governance / Control 体制の強化
- ◆ **プロジェクト管理体制の更なる強化 / プロジェクトの確実な実行**
 - 経営レベルおよび個別プロジェクトレベルでの管理の徹底
 - プロジェクト管理システムの改革



【お問い合わせ先】



URL <http://www.toyo-eng.co.jp>

〒275-0024 千葉県習志野市茜浜2 - 8 - 1

経営統括本部 IRマネージャー 宮脇邦彦

電話 047-454-1167

本資料に記載されている見通しや業績予想などのうち、歴史的事実でないものは現在入手可能な情報から得た当社の経営陣の判断にもとづき作成しております。実際の業績は、当社の事業領域を取り巻く国内および海外の経済・金融情勢等、様々な重要な要素により、これら業績見通しとは異なる結果となりうる事をご承知おきください。